

# 在宅復帰率アップ実践セミナー

～質の高い退院支援を実践し、その成果を可視化する～

□日時：2019年 9月 7日(土) 13:00～16:30 (3.5H)

□講師：高知県立大学 看護学部  
教授 久保田 聡美 氏

□会場：本会関西本部内 専用教室 (下記案内図参照)  
大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル内

□主催：一般社団法人日本経営協会

## □開催にあたって

2025年に向けて地域医療構想の策定が既に始まっており、急性期・亜急性期・回復期・慢性期と各ステージの病床にあった質の高い退院支援が求められます。その実践のためには、担当者においても地域医療連携施策の変遷を理解した上で、各医療機関がそれぞれの地域内で担うべき役割、目指すべき方向性を明確にすることが重要です。

この講座では、質の高い「退院支援」を実践し、その成果を可視化していくための看護管理について解説いたします。また、リアルカンファレンスの事例検討やグループワークを通し、成果につながる組織や仕組み作りの手法を学んでいただきます。

- 対象 ● 看護師、MSWの方々  
● 医療機関における地域医療連携ご担当者

## 講師紹介

高知県立大学 看護学部

教授 久保田 聡美 氏

社会医療法人近森会近森病院看護部長、高知県立大学DNGL特任准教授、株式会社ペース代表取締役(訪問看護管理職)、健康長寿センター特任教授(退院支援事業担当)などを経て現職。

高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了、看護学博士。

著書に「実践ストレスマネジメント」(医学書院)、「師長・主任・リーダーのマネジメント力アップ術」(照林社)など。

## ■ 申込要領 ■

参加料：  
(1名につき)

	参加料	消費税	合計
本会会員	18,000円	1,440円	19,440円
一般	20,000円	1,600円	21,600円

※同一病院から同じセミナーにご参加の場合  
2名様ご参加でお一人2,160円(税込)  
3名様以上でお一人3,240円(税込)  
割引いたします。

申込方法：裏面の参加申込書に必要事項を記入のうえ、郵送又はFAXにて下記へお申込みください。追って、参加料と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りします。

参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込みください。  
(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報ください)

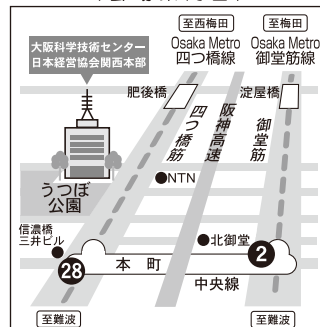
- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- 電話では、ご予約のみ承ります。(後日、必ず申込書をご送付ください)
- 振込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。

### キャンセルについて

開催日の3営業日前からは受講料(税込)の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日まで連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

- その他： ●教材は原則として当日お渡しいたします。  
●ご参加者が定員を超えた場合や(講師と)同業の方からのお申込みはお断りする場合があります。  
●録音・録画・写真撮影は原則としてお断りいたします。  
●参加者が少人数の場合、中止もしくは延期させていただく場合がございます。中止の場合は、ご入金いただいた参加料を全額返金いたします。

### <会場案内図>



- 大阪方面よりお越しの場合  
▶四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
- 新大阪方面よりお越しの場合  
▶御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分
- なんば方面よりお越しの場合  
▶四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分  
▶御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分

お申込・お問合せ先：一般社団法人日本経営協会 関西本部 企画研修グループ 担当：田中

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階 URL <https://www.noma.or.jp/kansai/>  
TEL 06(6443)6962(ダイヤルイン) FAX 06(6441)4319 E-mail [ksosaka@noma.or.jp](mailto:ksosaka@noma.or.jp)

## □プログラム

### 1. 制度の変化が「退院支援」に与えた影響

- (1) 「退院支援」から「入退院支援」への変化
- (2) 医療と介護の連携推進は何故必要？
- (3) 入退院を決めるは誰の仕事？

### 2. 院内システムと窓口問題

- (1) 入退院支援は連携室に丸投げ？
- (2) 外来と病棟の連携システムとは？
- (3) 病床機能別の課題整理

### 3. ミクロとマクロをつなぐ

- (1) 施策・診療報酬の流れを読み

※出張研修も承っております。裏面のお申込先までお問い合わせ下さい。

(2)

FAX (06)6441-4319 一般社団法人 日本経営協会・関西本部企画研修グループ (田中) 宛

NOMA		「在宅復帰率アップ実践セミナー」参加申込書 (2712) ○		2019.9/7 19,440/21,600	
(フリガナ) 病院名:		TEL ( )	—	病 床 数 : 床	
(フリガナ) (〒 ) 所在地:		FAX ( )	—	ご派遣責任者:	
参 加 者 氏 名		所 属 ・ 役 職 名		所 属 ・ 役 職 :	
(フリガナ)		ご経験年数		●お支払い方法 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> その他 通信欄 〕 ご請求先 (ご担当) _____ (ご所属)	
(フリガナ)		年 月			
(フリガナ)		年 月			
※Eメールで本会セミナー情報をご案内いたしますので、アドレスをご記入ください。		【			

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会事業のご案内 なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □ 不要